

ちいき福祉だより

# かかし

(発行元) 中津市社会福祉協議会  
 地域福祉課地域福祉推進係山国  
 〒871-0712  
 中津市山国町守実89番地1  
 (山国社会福祉センター内)  
 TEL 0979-62-2898  
 FAX 0979-62-2905  
 E-mail yamakuni-chiiki@nk.oct-net.jp

安心・安全な地域づくりを目指します！

## 「肥前屋見守りネットワーク」発会



見守り隊・役員発会式



会長 原田さん 写真右



第1回説明会  
源流の郷福祉の会 山崎会長

《見守り隊》 敬称略  
 犬王丸: 上福、長野、諫山、井上、河端、長尾  
 中摩上: 室井、水谷、鍵谷、三好  
 中摩下: 坂本、梅津  
 白地: 吉峯、原田、舞弓、川原、掛橋、山崎、益永



第2回見守り体制づくり会議

6月、山国地区で4カ所目となる見守りネットワーク「肥前屋見守りネットワーク」が発会しました。犬王丸、中摩上、中摩下、白地、4つの地区67世帯をつなげるネットワークとなります。

3月に各自治委員、自治公民館長に「見守り活動」の説明会を行い地区に持ち帰っていただきました。その後、小地区で見守り隊を人選して6月に集まり、会の名称や活動方針などを決め、会長に原田正喜さん、副会長に三好繁さん、事務局会計に井上圭司さんが決まりました。原田会長は、「高齢化や核家族化の影響で隣近所や地区内での横のつながりが希薄化しているのではないかと危惧される。このネットワークを通じて地域のつながりを深め、日常はもちろん災害時や非常時にも活動できるようにしていきたい。」と意気込みを語ってくれました。

\*\*\*\*

誰もが安心して住める地域づくりをすすめるために皆さんの地区でも見守り活動をはじめませんか？説明にお伺いいたします。

### やまくにの福祉を考える！よりよい地域に！ 第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画 ～作業部会が始まりました！～



中津市で5年に一度作られる、暮らしに直結した「地域福祉計画・地域福祉活動計画」づくりが令和3年度に行われています。今回で4回目となる地域福祉計画ですが、より多くの住民の方の意見をもとに作成するために、各校区ごとにアンケート調査を行い、中学生から90才代まで1,004名の方にご回答いただきました。山国地区の回答は72名と中学生9名。

各校区でアンケートの意見を整理する『作業部会』を8月から開始し、作業部会員の皆さまには、この作業を通して地域福祉の「問題点」と「課題」を考えていただき、令和4年度から始まる第4次計画完成に向けた取り組みに活かしていきます。



作業部会員の皆さん



市より事業説明



グループワークでの意見出し

山国地区作業部会には24名が参加され、第1回目8月3日、第2回目8月25日に作業部会を開催しました。あらかじめ集約されたアンケート(写真左)の問題や課題について意見出しを行いました。12月までに全5回開催予定です。

### 作業部会ではこんな意見ができました！

《第1回作業部会》 8月3日(火) 10:00～

#### 1. 生き生きと暮らせるふれあいのまちづくりについて

- △高齢化がすすみ生きがいを感じる機会が少なくなっている。
- △障がい者の方と交流がなく現状がわからない。もっと知る必要がある
- △公民館活動が少なくなっているため地域の人と会うことが少なくなった

#### 2. 助けあい・支え合いのまちづくり

- △高齢化で特に草刈が大変。高齢者が高齢者を支えている
- △ひとり暮らしで困っていても自分からは困っていることを言わない
- △いざというときに頼れる人が近隣にいない

《第2回作業部会》 8月25日(水) 19:30～

#### 3. 人にやさしく、暮らしやすいまちづくり

- △認知症になっても安心して暮らせるために後見人が必要だが、後見人がどういふものなのかわからない
- △バリアフリーは全体的にすすんでいるとは思わない
- △生活困窮支援は関わりが難しい

#### 4. 安全・安心・快適に暮らせるまちづくり(災害・環境)

- △避難指示が出てハザードマップを見ても危険性があまり伝わらず避難しない人が多い
- △ゴミの集会をしても守れている人のみ参加している。広報の仕方が問題
- △免許返納を考えているがその後の通院や買い物への交通手段が少ない

4つのカテゴリーに分けて問題点、課題を集約し、紙面の都合により抜粋して掲載しています



# 見守りネットワーク“HARUDA”

## 「大分県土砂災害避難促進アクションプログラム」への取り組み

近年に起こっている大規模な土砂災害時などから身を守る避難行動が課題となっており、実効性のある避難行動の確保が必要になっています。春田地区では、土砂災害警戒区域もあることから、自分たちの地域を改めて見直そうと見守りネットワークが主体となり、大分県砂防課の事業である「大分県土砂災害避難促進アクションプログラム」(8月～11月、全4回)の取り組みを地域全体で行うこととなりました。

- ・1回目:土砂災害に関する防災講座、土砂災害ハザードマップの再点検
- ・2回目:まち歩き→1回目で確認したハザードマップを持って現場点検
- ・3回目:タイムライン作成→地区グループで避難までの行動を時系列に作っていく
- ・4回目:避難訓練→各自の自宅で待機し、避難訓練指示でタイムライン通りに避難する

第1回目となる8月7日(土)19:00から春田生活改善センターで大分県砂防ボランティアの指導のもと、防災学習、危険個所の把握、要配慮者の確認、避難場所や避難経路の確認などを行いました。春田地区住民、行政関係者20名が参加し、ハザードマップの点検などから、昔のがけ崩れの場所の記憶を思い出したりして、危険個所の把握や防災意識を高める良い機会となりました。次回のまち歩きは10月17日(日)に予定しています。



大分県砂防ボランティアの方からの説明



各グループでハザードマップに危険個所を書き込んでいます。



発表!



### 令和3年度 認知症講演会 「お互いさまの地域のわ!」

～誰もが住みやすい町へ～

認知症と向き合い、住み慣れた地域で生活を続けていくためにはどうするべきか。支える側と支えられる側? 私たちが今できる事、支え合いとは何かを一緒に考えてみませんか?

《お問合せ》 0979-27-8877

中津市地域包括支援センター社協  
認知症地域支援推進員 大田黒

※切は9/21(火)

講師 mottoひょうご 事務局長

栗木 剛 氏

『楽しくなくっちゃ講演会じゃない!』  
人の心をおしゃべりで、ほんわか耕す舌耕(ゼッコウ)家

日時 令和3年 9月28日(火)  
10:00~11:30(受付9:30~)

会場 コアやまくに シアター 参加費 無料  
(中津市山国町守実 130番地)



## 山国でイタリアン

## 福祉ボランティア学習会にて食の体験

福祉ボランティア学習会は、毎月第3水曜日に社会福祉センターでサロン等で使えるゲームや体操などを楽しみながら学習しています。

8月18日(水)の学習会は「自分たちの公民館にしながら異国の料理を食べる」食体験でした。料理を作ってくれた人は、最近大分市から山国の羽高に引っ越してきたイタリア料理店オーナーの菅恵美子シェフです。いつもの食材から普段使わない食材を組み合わせるイタリア料理はとて美味しかったです。また、イタリアと日本の食の違いや、自身が料理人になるまで、その後いろいろなめぐり合わせを経て、山国羽高に来るに至った話を聞かせてくれました。その行動力に驚かされたり、軽快な話に聞き入ってしまいました。「依頼があれば出張料理で皆さんの地域にお伺いし、もっと山国の事を知りたい」とおっしゃっていました。出張料理を依頼する方は 社会福祉協議会山国 ☎62-2898 まで。

オーナーシェフ  
菅 恵美子さん

オステリア プーチョ  
店名 Osteria Bucio

ごぼうの香りがしてク  
リーミーなスープねえ

塩分控えめなのが  
嬉しい!



MENU メニュー

- ★アンチョビのサラダ
- ★ごぼうのスープ
- ★ミートソースパスタ



## 《相談日のお知らせ》

ほっとテラス

日時 11月17日(水)14時・15時

場所 中津教育福祉センター

心配ごと相談

日時 10月13日(水)9時~12時

場所 山国社会福祉センター

悩みごとや心配ごとで不安な毎日を過ごしていませんか?精神科医が

“こころの健康相談”を行ってくれます。

相談を希望する方は、予約制になっていますので、事前の連絡をお願いいたします。相談は無料です。

TEL 23-2095

身近な事やちょっとしたお困りごとなど抱えていませんか?誰かに話してみること

で解決の糸口が見えることもあります。山国地区の民生委員さんが、いろいろな心配事の相談に応じてくれます。お電話でも相談できます。お気軽にご相談ください。

TEL 62-2898

東京オリンピック・パラリンピックが30日間の熱戦に幕を下ろしました。異例づくめの五輪開催でしたが、アスリートたちの競技の裏に見える真摯な努力と仲間や家族の大きな支えには、たくさんの感動をいただきました。特に今回は多様性を尊重しあう共生社会の発信でした。私たちも障がいや年齢も関係なく、地域福祉「人にやさしく、暮らしやすいまちづくり」への理解を深める良いきっかけとなりました。

(地域福祉係山国)